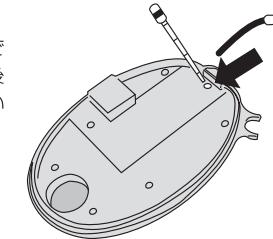


## 故障かな?と思ったら

現象	原因	対策
ポンプが作動しない	ご使用後のお手入れ不足によるポンプ内の薬剤つまり	タンクに水を入れて本体にセットし、しばらく放置しておきます。その後スイッチを入れて作動するか確認してください。 ※作動しない場合は繰り返しおこなってください。ただし、ポンプが作動しない場合はすぐにスイッチを切ってください。空動作は故障の原因となります。
	乾電池が正しくセットされていない	乾電池の+/-が正しくセットされているかどうか確認してください。それでも作動しない場合は新しい乾電池と交換してください。
	乾電池の寿命	新しい乾電池と交換してください。
液の出が悪い	乾電池の寿命	新しい乾電池と交換してください。
	フィルターのゴミつまり	よく水洗いしてください。
	噴口ノズルのゴミつまり	噴口をよく水洗いしてください。
	ポンプ内が乾燥している	呼び水をしてください。 ※呼び水のやり方 本体を逆さにしてパイプをはずし、吸引口からスポットなどで少量の水を入れて、逆さまのままスイッチを入れます。その後本体とタンクをセットし、通常使用してください。噴射しない場合は繰りかえしてください。



材質 本体:ポリプロピレン(PP) タンク:ポリプロピレン(PP) ホース:軟質ビニール(PVC)

## アフターサービス

○この商品は保証書付きです。  
○保証書には必ず「お買い上げ日」「販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお保証期間はお買い上げから1年間です。  
○修理を依頼される時は、下記保証規定をよくお読みいただいた上、販売店までご相談ください。規定に従って、無償ないし有償で修理させていただきます。

## 保証規定

- 保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参いただき、修理をご依頼ください。  
また保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも下記の場合は有償修理となります。
  - 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障や損傷。
  - お買い上げ後の輸送や落下による故障や損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷その他天変地異、異常電圧等による故障や損傷。
  - 車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障や損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 各種パッキンなどの消耗品は有償となります。
- 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
- この商品は持ち込み修理に限られています。
- 本書は日本国内でのみ有効です。

電池式噴霧器 保証書			
品番	TFD03L TFD05L	※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 1年			
お名前	様		
※お客様	〒		
住所			
電話	( )		
※販売元店	〒		
住 所 名			
電話	( )		
修理メモ			

※印欄に記入がない場合は無効となります。必ずご記入ください。

## お問い合わせ

修理についてのご相談や部品のご注文は、  
お買い上げの販売店、または下記までご依頼ください。

総発売元 ト拉斯コ中山株式会社

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目34番地15号

E-mail:techno.center@trusco.co.jp

お客様相談室 0120-509-849

http://www.orange-book.com/

製造元 マルハチ産業株式会社

東京都港区芝4丁目12番2号 TEL 03-5443-8611 FAX 03-5443-8614

E-mail:maruhachi@muc.biglobe.ne.jp

**TRUSCO**  
PRO TOOL

®

電池式噴霧器 Portable Battery-Powered Sprayer

TFD03L TFD05L 共通取扱説明書

●このたびは TRUSCO® 電池式噴霧器をお買い上げ頂きありがとうございました。

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

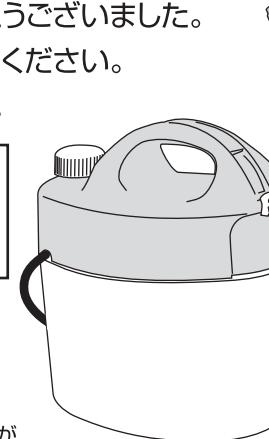
この取扱説明書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただくため、安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

### △ 安全上の注意

△ 危険：この表示を守らなかった場合、破裂等の思わぬ事故を招き、人が死亡、又は重症等の重大な結果に結び付く可能性があります。

△ 警告：この表示を守らなかった場合、人が死亡、又は重症等の重大な結果に結び付く可能性があります。

△ 注意：この表示を守らなかった場合、人が、けがや火傷を負う可能性が高くなり、本器の故障の原因になります。



### △ 使用上の注意

#### △ 危険

○使用年数にかかわらず、使用環境や使用頻度、薬剤の希釈条件や使用後の保管不備によって、本器の劣化が早まる可能性があります。

○直射日光にあたる場所に長時間放置した場合、本器の材質が劣化し破損する恐れがあります。

○本器にキズをつけたり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。

○本器は園芸専用噴霧器につき、園芸目的以外には使用しないでください。また、塗料等、粘度の高い液体、強酸性・強アルカリ性の液体、ベンジン、ガソリン、シンナー等の溶剤類は絶対に使用しないでください。破裂する恐れがあります。

○種類の違う薬剤が混合されると、危険ですのでおやめください。

#### △ 警告

○改造は絶対にしないでください。故障や事故の原因となり、思わぬ怪我のもととなります。

○ご使用する薬剤は規定通りに希釈してください。高濃度の薬剤は植物を痛め、また本器の性能も損ない、思わぬ事故の原因となります。

○ご使用する際は、安全のため、必ず露出部の少ない保護衣(保護マスク・保護メガネ・保護服・保護帽・手袋・長靴)を着用してください。

○作業終了後は、直ちに顔や手足、皮膚の露出部分などを石鹼でよく洗ってください。またうがいを必ず実行し、目は清水で洗ってください。

#### △ 注意

○タンクに液体を入れたまま倒さないでください。

○液漏れ(ホース破裂、継め付け部のゆるみなど)のまま使用しないでください。薬剤が人体にかかるとかぶれなどの原因になります。

○本品の寿命を永く保つため、また、バーツの損傷を防ぐため、使用後は必ず真水で1~2分噴霧して薬剤を洗い流してください。

○薬剤は有害ですので、お子様の手の届かないところで保管してください。

### 使用できない薬剤の例

可燃性液体や溶剤(ガソリン、ベンジンなど)、鉱物質微粉入り水和剤・ケルセン水和剤、油性薬剤、園芸用以外の殺虫剤(ハエ、蚊用殺虫剤など)、畜産用薬剤(オレル、ヨードなど)、防疫殺菌用薬剤(クレゾール、ホルマリンなど)、石灰硫黄合剤、マシン油剤。

\*本機は液体用です。粉剤や粒剤は使用しないでください。(目詰まりや故障の原因になります)

この噴霧器は園芸用薬剤専用です。可燃性の液体など、園芸用の薬剤以外は使用しないでください。また鉱物質微粉の入っている水和剤を使用すると、ポンプの寿命や性能に影響を及ぼしますので、使用しないでください。

#### ☆薬剤の散布は…

○風がなく、雨のふらない日を選びましょう。

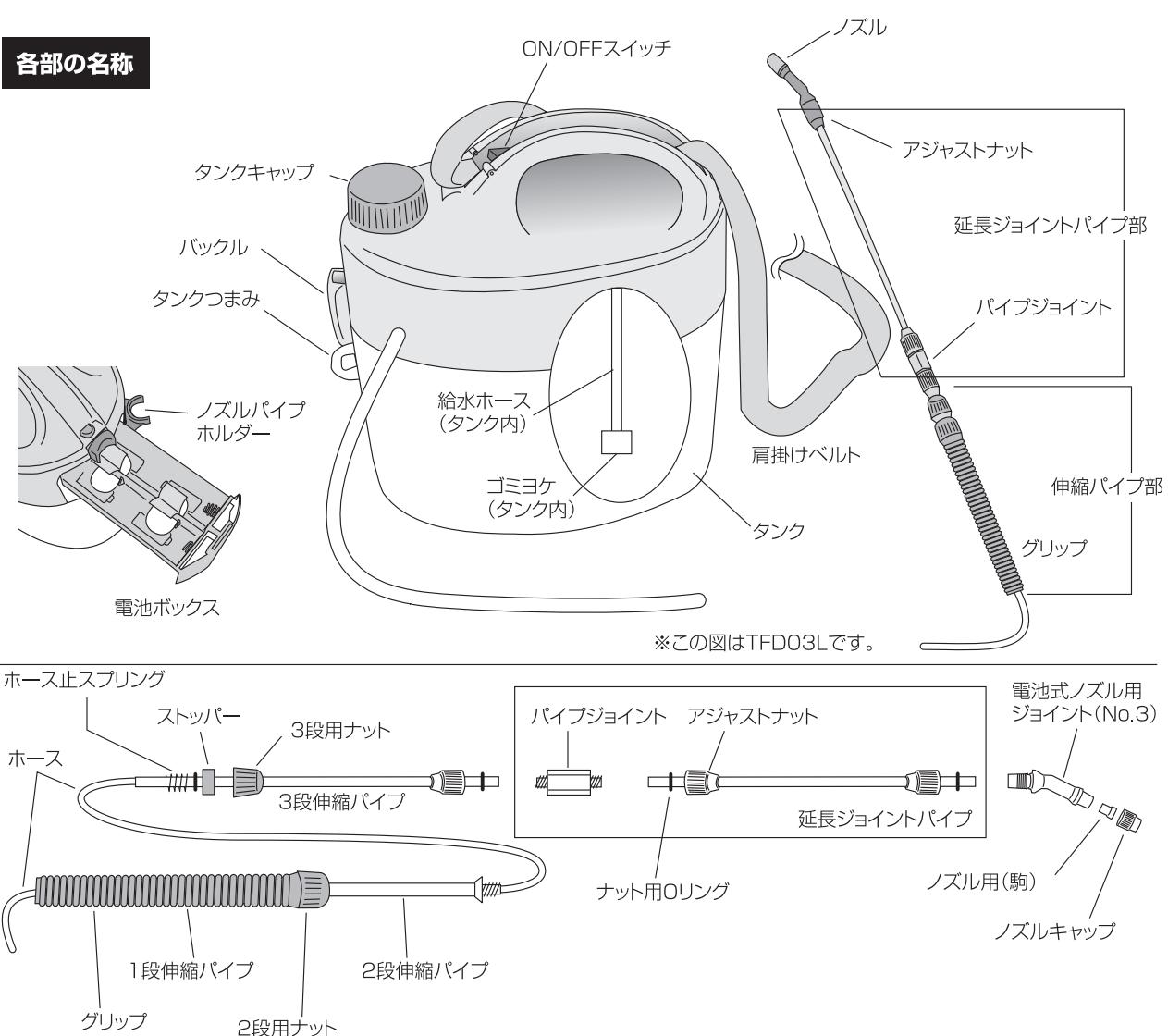
○病害虫が発生する時期に早めに散布しましょう。

○1週間おきに2~3回散布すると、より一層効果があります。

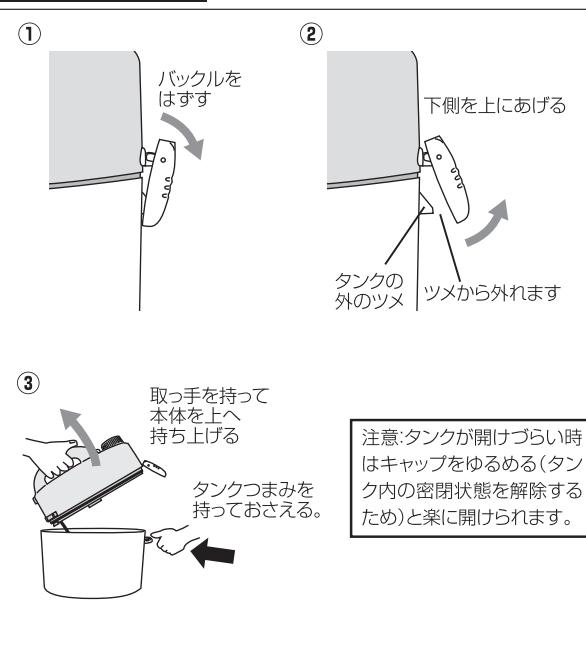
○散布したあとは、必ず顔や手足など肌の露出部分を洗い、うがいをしましょう。

MADE IN CHINA

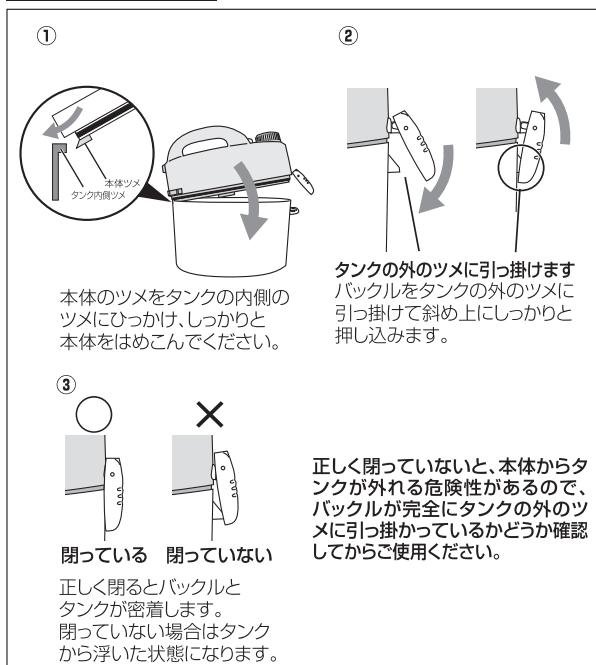
### 各部の名称



### タンクの開け方



### タンクの閉め方



### 使用方法

#### 1 電池を入れる



電池ボックス取り出しボタンを上に引き上げて(ブルアップ式)、電池ボックスを取り出し、単1乾電池を4個入れます。

△注意 電池の+は正しく入れてください。

△注意 新旧・異種の電池を混用しないでください。

#### 2 薬剤を入れる

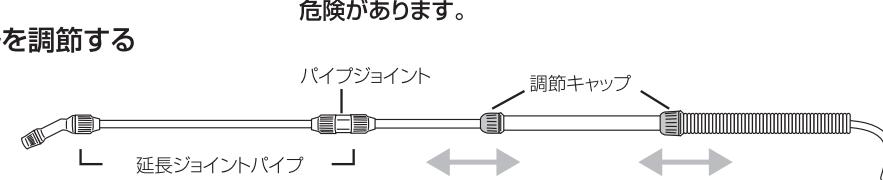
必ず別の容器で、薬剤を十分に水に溶かしてからタンクに入れてください。



#### ☆溶かす薬剤のめやす

水	薬剤		
	500倍にうすめるとき	1000倍にうすめるとき	2000倍にうすめるとき
1リットル	2cc	1cc	0.5cc
2リットル	4cc	2cc	1cc
3リットル	6cc	3cc	1.5cc

#### 3 ノズルを調節する



#### 4 散布する

##### ☆ノズルの調整

###### 広範囲に散布するとき



ノズルを最後まで締めると液が出ません。

この部分を指で押さえノズルをまわしてください。

△注意 散布時は薬剤が対象物以外にかかるないように風向きや周囲の状況に充分注意してください。

△注意 スイッチを切った時は液だれ防止のため、ノズル部分を上に向けた状態にしてください。

### 使用後のお手入れ

①本体に付いている薬剤を、布などで拭き取ってください。

②きれいな水をタンクに入れ、約1分間噴射し、ノズル内に残った薬剤を洗い流してください。

③お買い上げ時の箱などに入れ、直射日光や雨水を避けて保管してください。また、長期間ご使用にならない場合は、乾電池の液漏れ防止のため、必ず電池は抜いて保管してください。

△警告 タンクやノズル内の薬剤を完全に抜いてから保管してください。ノズル内の薬剤が固まったり凍結し、故障の原因となります。

△注意 本体には水をかけないでください。故障の原因となります。